

すいかコース(アンケート集約)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
家庭内食育活動		国産の物を選び、季節感をなるべく大切にしたい。味付けもなるべく薄くして、素材の味を味わうようにしています。		バーコードで日本産かどうか調べたり、薬品について考えたりしています。			食品はできるだけ日本産でなるべく無農薬に近い野菜を探し、できるだけ手作りの料理を心がけています。			両親や子どもに食の大切さ(安全性や栄養バランスなど、また楽しみも)を知らせると、成功していると思う。	様々な産地に訪問しましたが、必ずその物を注文しています。友人などにも勧めています。	ベランダでハーブを作り、一緒に料理の際に使うようにしている。
29 国産の農畜産水産物の意識的購入	昨年枝豆づくりの企画で買った大豆を植えて、おうちで初めて栽培しました。子ども自分で収穫したり、とても楽しんでいたのが、今年はトマトと枝豆にチャレンジしているところ。人蔘の先端を水に浸けて葉の栽培もしています。基本的に生協の食材で日々生活しているので、スーパーなどで野菜を買うと味の違いにびっくりします。生協の物で安心して食べられます。		生きていくために食べなければ生きていけない。安全安心できる生産地での作物を広めたい。	自分でも家庭菜園を作っている。小松菜は東都生協のものを主人が好きなので使っています。とてもおいしいそうです。私が作ると虫の食った後ばかりで、とても気持ちが悪いし、食べる気がしません。			今回はすいかが重いので、宅配をお願いし、翌日早々に届いたのでびっくり。送料も700円でありがたかったです。産地の野菜も希望の物を宅配していただけたら助かります。生協の供給は種類は多いが欲しい品物の量が少なく、デパートで買う食品と変わらず、包装などのコストが掛かっているように思います。生産者が直接手作りの物を土の匂いも含め箱に入れて送っていただけたら嬉しい。			正体の分からない物は買わない。	産地に行って、日本の農業の現状を聞いていたら、購入をしないわけにはいきません。	子どもがまだ小さいので、なるべく新しい物を食べさせたい。

大豆コース(アンケート集約)

	1	2	3	4	5	6	7	8
参加の動機	収穫体験などで、普段食べている物がどこから来るのか子どもに知ってほしかった。	子どもに自然体験をさせたいと思い参加しました。	豆腐作りを試してみたかったので。子どもに大豆かどのような過程で豆腐になるのか一緒に見せたかったので	生産から消費まで一貫した体験ができること。また子どもが土いじりを通じて「食べ物はどのようにしてできるのか」が体験できること	枝豆の収穫がしたかったので。	子どもの食育を通じて食べ物の大切さを伝えられたことと、自分も豆腐作りに興味があったので。	子どもに収穫体験などをさせたかったので。	豆腐作りを体験してみたかったので。
今回の企画に参加して一番印象的な事		収穫して家に帰ってゆでて食べました。本当においしかったです。野菜らしいおいしさを感じることができました		豆腐の作成(調理)が一番腕を試される場面であったため		普段身近な食品なのに作り方を知らず、初めての体験だったので。	土に触れる体験をたくさんできるのでよかったです。	
組合員さん・産地への伝言	おいしかった。身近な食材にも関わらず初めて作ってみたから。	企画のチラシ以上にプラスチックのおいしさ、発見、体験がいっぱいあります。		作物の安全性、生産者の心		八郷の自然の素晴らしいところ。自分で収穫した後の、地元のお昼ごはんがすごくおいしいところ。	朝日里山学校は貴重な体験ができます。野菜を土から掘り出す、おいしいおそばを食べる、豆腐作り、どれも楽しいです。	お豆腐をつくろう！大豆を作るところから始め、枝豆を試食し、豆腐作りにチャレンジしてみませんか。
企画参加後の農業や生産者への理解促進	生産者の方と詳しいお話をしなかったため	参加したみなさん都心の人でした。話の中で、この八郷地域の様子をよく見聞することができました。作る農業から交流する農業になっているのだと感じました。		自給率が思った以上に低い	今回は里山学校なので			深まるほど交流できたか疑問です。もう少しお話されてもよかったのでは……。個人の問題意識は変わらないので引き続き農業に食糧生産者の方々が継続できるような支援をしていきたいと思っています
家庭内食育活動	今回のような企画に参加したい		見る機会を作りたい。バランスのよい食事をするよう心がける。	可食作物の栽培。(既に可能な限り国産にしているが。)継続的な産地訪問		家庭菜園、〇〇狩り、産地交流企画の参加		家族に安全な食べ物を食べさせて教えていっている
国産の農畜産水産物の意識的購入			安心して子どもに食べさせることができる食材をなるべく買いたいです。	国情、食生活にあったものであるから		安心、安全のため、国産応援のため		家族に安全な食べ物を食べさせたい。日本の農業が続いていってもらわないと、私たち消費者は生きていけないので。

東都生活協同組合 組織運営部

2015年3月

〒156-0055 東京都世田谷区船橋 5-28-6 吉崎ビル 4階

Tel : 03-5374-4756